

形成外科がおすすめする初期臨床研修プラン

形成外科は、特定の臓器の疾患を対象とする科ではなく、主に外科的手段により、全身のあらゆる部位の機能や形態を復元し、患者の QOL の向上に寄与するための治療を行なっています。そのため、研修医 1 年目では全身解剖や機能、創傷治癒を理解し、医師としての礎を築くための様々な経験を積めるようなカリキュラムを予定しています。

2 年目では、可能な範囲において形成外科を研修し、形成外科が有する再建の手技や疾患に対する理解を深めると同時に、関連科目を研修することで、全身管理や他科との横断的な連携についての理解が得られます。

札幌医科大学形成外科専門研修プログラムでは、大学と関連病院で扱う疾患にて専攻医取得に必要な症例を網羅しています。初期臨床研修中に教育関連施設にて形成外科を選択する事で、必要な知識が身につく、専門研修にスムーズに導入できます。

1. 研修病院の選択

A・Bコース

協力型研修病院のうち、下記の教育関連施設を選択していただくと、大学と、より密接に連携した研修が行えます。

いずれも形成外科専門医を派遣しており、形成外科の common disease を経験できます。

B コースは 1 年目に形成外科を選択できる病院をお勧めします。

Cコース

下記の協力型研修病院で短期研修が可能です。

形成外科の教育関連施設			
協力型研修病院	北海道医療センター	砂川市立病院	小樽市立病院
(たすきがけ病院)	函館五稜郭病院		
研修協力施設	なし		

2. 形成外科医になるために研修が望ましい診療科

形成外科は他科とのコラボレーションが最も多い診療科です。再建の際に関連が深い診療科として耳鼻咽喉科、脳神経外科、消化器・乳腺外科、皮膚科などの選択をおすすめします。

また、形成外科は先天性疾患を数多く扱う関係上、小児の患者が非常に多い事から、小児科にて小児診療をよく学ぶことも有用です。

3. コース選択

Aコース：大学病院から開始し、一般診療をまず身につけたい

1年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科 (消化器)		必修 内科 (循環器)		必修 内科 (呼吸器)		必修 救急		必修 救急 (麻酔科)	必修 小児科	選択 形成外科		
2年次 協力型研修病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 外科	必修 産婦人科	必修 精神科	必修 地域医療	選択 ※		選択 形成外科						

Bコース：協力型研修病院から開始し、興味ある形成外科専門領域を学びたい

1年次 協力型研修病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科 (消化器)		必修 内科 (循環器)		必修 内科 (呼吸器)		必修 救急		必修 救急 (麻酔科)	必修 外科	選択 形成外科		
2年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 小児科	必修 産婦人科	必修 精神科	必修 地域医療	選択 ※		選択 形成外科						

Cコース：大学を中心に研修を行う

1年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科 (消化器)		必修 内科 (循環器)		必修 内科 (呼吸器)		必修 救急		必修 救急 (麻酔科)	必修 外科	必修 小児科	必修 産婦人科	必修 精神科
2年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 地域医療	選択 ※		選択 形成外科 (希望により、うち4週間協力型病院)									

※耳鼻咽喉科、脳神経外科、消化器・乳腺外科、皮膚科等で研修